



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
平成31年1月18日

学校教育目標・・・心豊かでたくましく生きる児童の育成
めざす児童像・・・なかよく かしこく たくましく やりぬく
合 言 葉・・・
「希望の登校 満足の下校」
早寝・早起き・朝ご飯

あっという間に1月も中旬になりました。学校では、子供たちが学習のまとめの時期にあたり、落ち着いて学習に取り組んでいます。

さて、冬の寒さも本格的になってきましたが、この季節で最も寒いのは、いつだと思いませんか？二十四節季で言うと大寒にあたる時期が最も寒いと言われています。大体1月20日頃になります。この土日は1年間の中で言うと最も寒くなる期間にあたります。寒くなると風邪やインフルエンザが流行ります。先日配付した保健だよりにも紹介されていましたが、乾燥した環境では、ウィルスが活発になり、インフルエンザ等の感染者・発症者が増加します。感染しにくい環境を自らつくることや発症しにくい健康状態にすることが大切です。子供だけでなく、私たち大人を含めて一人一人が予防策を実践していくことが大切です。風は万病の元という言葉がありますが、風邪を軽く見てはいけないという戒めの言葉です。この戒めの言葉には、二つの意味があるということです。一つは、風邪に似た症状が他の種々の病気（万病）の症状であることが多いということ。もう一つは、風邪に引き続いて種々の病気が併発される場合があるということ、風邪を侮ってはいけないということでしょう。

良く手を洗うことは、健康維持のためにとっても大切！

今週、本校では、インフルエンザに感染し、欠席する児童が中高学年で増加しました。先日は、4年生が3日間の学級閉鎖をしています。ウィルスがいる空間で生活しているので、一人発症者がいれば結構な確率で感染します。しかし、なぜか、発症しない人もいるのは、なぜでしょうか・・・。抵抗力が弱っている人は感染した場合に、発症してしまいます。感染を防いだり、発症しないようにしたりするためには、どうすればよいのでしょうか。学校では、マスクや手洗い、うがい、室内の換気、湿度を高めたりなどが感染予防策として行われています。2年生では、手洗いの仕方を学級活動の時間に体験的な学習によって学びました。感染性の病気によっては感染の仕方が違いますが、手についたウィルスなどが口から体の中に侵入してくるといったケースが多いとのこと。ですから手をよく洗うことは、健康を維持する上でとても大切なことなのです。



オーストラリアから神崎小学校にお友達がやってきました

1月15日（火）～1月18日（金）までの4日間本校で、体験入学をしました。体験入学をした児童は、**奥地琉生**さんと言います。1年生で勉強したり遊んだりして過ごしました。琉生さんはオーストラリアのパスという都市に住んでいたのですが、夏休みを日本の小学校で生活したいということで、おじいさんが住む神崎町の小学校で勉強することになりました。オーストラリアでも小学校に入学しており、勉強をしています。琉生さんの小学校は、1000人を超える大きな学校で、学年ごとに独立した建物の中に教室があって、ホームワーク（宿題）は一切ないそうです。国が変われば、いろいろなことが日本とは違うようです。1年生には、1学期もカナダからのお友達が体験入学で来て、一緒に勉強しました。今回が2度目になります。環境の異なる社会で育ったいろいろなお友達と一緒に勉強することができてよい経験をすることができました。



来年度の運動会が楽しみです！マーチング説明会の開催

来年度のマーチングの体験練習と2月中旬に実施するオーディションについての説明を、3・4・5年生を対象に行いました。毎年、運動会では息の合った素晴らしい演技を参観者の皆さんにご覧いただいています。来年度も今年に優るとも劣らない素晴らしい演技を見せてくれるものと思います。オーディションでは、意欲や技術以外にも取り組む姿勢を審査して決定することになっています。

〈決定までの予定〉

- 1月16日(水)・・・マーチングパート希望アンケート
- 1月18日(金)・・・体験練習
- 2月 1週・2週・・・ミュージックタイム時にオーディション



TBS出前授業 「こうしてニュース番組は作られる」

1月17日(木)に5年生でTBS出前授業を行いました。この学習は、社会科授業の「ニュースができるまで」の発展として行ったものです。ニュース番組の制作にあたっては、大きく次の3つの過程があるとのこと。

- ① ニュースを集める(一日あたり400のニュースから20に絞って放映するとのこと)
- ② ニュースを選択する
- ③ ニュースを伝える

今回は、②と③の段階を模擬体験しました。③ではどんな役割(担当)があって、それらがどのようにコミュニケーションや連携を図りながら番組を作っているのか、カメラ、キャスター、アナウンスなど事前に行った役割分担によって体験学習を行いました。

②では、5つのグループに分かれて予め用意された6つのニュースから3つを選択するという活動をしました。この学習では、選択の根拠をもつということが求められました。短時間の中で、なぜそのニュースを取り上げるのかを班員が意見を出し合いました。ここが日頃の学習の成果を発揮する場面です。代表で竹智輝さんと町田悠斗さんが、選んだ理由を自分の言葉で発表しました。

1. 竹田会長潔白主張
2. 韓国 同意せず
3. 政権運営に意欲
4. バス登いはねる
5. ゴウのサンタ帰る
6. 正月準備大詰め



5年生総合的な学習の時間で地域人材活用！

5年生が総合的な学習の時間にまちづくり課の石橋さんを講師としてお迎えし、神崎町のことについて、たくさんのことを教えてくださいました。子供たちが驚いていたのは、神崎町の農業が1ヘクタール規模の田を乾田化するために地下にパイプを使った排水路を設置したり、無人の農業用機械を取り入れたりしようとしていることなど全国的にも先進的な取組や計画があるということを知り、驚きの声をあげていました。町のことについて、これまで以上に興味・関心をもって、学習に取り組むことができそうです。石橋様ありがとうございました。



保護者の皆様へ

今週は、インフルエンザが全県的にも大流行し、本校も同様に多数の児童が感染して学校を数日間欠席したり、4学年においては、3日間の学級閉鎖を実施したりしました。現在、高学年において数名(1月17日現在14名)の児童が発症している状況ですが、低学年も含め今後十分気を付けることが必要です。

については、この土日の過ごし方について、次のことを家庭においても実践して欲しいと思います。

- 人込みの中に入出入りするときは、できるだけマスクを着用する。
- 外出先から帰宅した時には、必ずうがいや手洗いをする。
- 睡眠時間の確保と体調管理(早寝・早起き・朝ご飯)を行う。
 - ※ 大人も子供同様にインフルエンザ対策をしっかりと実践して欲しいと思います。
 - ※ 健康管理は、子供たちがこれから社会で遅く生きていく上で最も大切なことです。